

言語能力向上推進事業報告（その2）

二学期に入り、本事業の活動も児童・生徒と直接関わる活動がいろいろ展開されています。

<図書室>

レイアウトを変更し、本棚の周りをぐるりと、車いすで、まわれるようにしました。
本の表紙が見えて手に取りたくなる“フェイス展示”も始めました。



<図書コーナー>

一学期は、1階のみの設置でしたが、夏休み中に2階にもコーナーを拡充しました。1階は絵本中心、2階は読み物や新聞中心です。学校介護職員さんの協力も得て、季節感を出した飾りつけも始めました。貸出し簿を見ると、全学部の大勢の子ども達、先生方が利用していることが分かります。



1階図書コーナー



2階図書コーナー

<ブックトーク・アニメーション>

会議室で講師にNPO法人全日本語りネットワーク理事の佐藤涼子さんをお迎えしてブックトークを実施しました。

知的代替の教育課程、自立活動を主とする教育課程を対象の会では、絵本あり、手遊び歌あり、紙芝居ありで、子ども達の集中した様子が印象的でした。

準ずる教育課程では、アニメーションに初挑戦しました。ストーリーに沿って、みんなで証拠を集めて犯人を逮捕。その後、探偵小説の貸出しが好調です。



<NIE、新聞を活用した授業>

朝日新聞社から遊佐美恵子さんを講師にお迎えして、中学部準ずる教育課程の国語の授業を行いました。

新聞作りのDVDを見せて頂き、新聞を活用できるようになるポイントを、クイズを解きながら楽しく学ぶことができました。

